

令和6年度 第4回 花川小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年2月18日（火） 14時00分から15時35分まで
- 2 開催場所 花川小学校 2F 会議室
- 3 出席委員 高倉 学、武田 則治、長谷 寿美子、名倉 招司、高倉 毅文、
田中 朋子、北村 健二
- 4 欠席委員 佐々木 聡、牧澤 和美
- 5 オブザーバー 新田 浩一（花川町自治会長）、北村 敏治（西丘町自治会長）、
嶋田 哲也（北部協働センター長）
- 6 学 校 池野 由香里（校長）、宮崎 幸治（教頭）、伊代田 和隆（教務）、
中村 好明（CSディレクター）
- 7 教育委員会 鈴木 陽子（教育総務課）
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 中村 好明
- 10 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、武田委員から高倉会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- (1) 学校関係者評価について
- (2) 学校支援について
- (3) 令和6年度学校運営協議会自己評価について
- (4) 令和7年度の学校運営の基本方針について

12 会議記録

司会の宮崎（教頭）から、委員総数9人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 学校関係者評価について

議長の指示により、伊代田（教務）から、別紙資料に基づき学校関係者評価について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 児童の評価では、授業の学習内容が分かったかになっている。一方、保護者は、国語や算数の学習内容が理解になっている。これはどういうことか。（高倉毅委員）
- ・ 国語と算数は、すべての学年が学習をする教科であり、読みや計算はすべての学習の基礎・基本となる。（伊代田（教務））
- ・ 学習の中でタブレットやパソコンを活用していることは大変良いことだと思うが、今後、使用する上でのモラルが重要になってくると思う。（北村委員）
- ・ AI についてはどうなっているのか。（高倉委員）
- ・ 生成AI を授業の中で試したことがある。（伊代田（教務））
- ・ AI を使っていく時代になったので、友達とたくさん雑談をして、自分の欲しい言葉を見つけていくために、言葉の使い方・選び方が大切になってくる。（田中委員）

- ・ 普段はあだ名で呼びあっても、状況をわきまえた言葉遣いができる子供が育って欲しい。(長谷委員)
- ・ 「やさしさいっぱい」の中の8項目は人間性が関わるものであり、この評価の数字は素晴らしいと思う。(名倉委員)
- ・ タブレットによる宿題をするのか。(高倉委員)
- ・ 今の時代は両方使っている。基本的には本読みや計算カードを提出していることが多い。本読みを動画で取り、それを提出することもできる。(伊代田(教務))
- ・ タブレットを使うことによって字を書かなくなるため、字の書き順などは学校としてどのように指導しているのか。(高倉委員)
- ・ 字を書く時間を国語の授業の中にとったり、書写の時間に指導したりしている。タブレットは、字を書くことが苦手な児童にとって自分の意見を表現するには良い手段だと思う。(伊代田(教務))
- ・ 中学校でも新出漢字などの書き取りの宿題がある。(田中委員)
- ・ 来年度も、学校全体でいじめに対して積極的に取り組んでいきたいと思う。いじめに対する意見を教えて欲しい。(伊代田(教務))
- ・ 学校の中にいじめはあったのか。(長谷委員)
- ・ かなり多くの事案がいじめに該当している。早期対応に力を入れているので、大きな問題には発展していない。(伊代田(教務))
- ・ いじめの問題は、来年の中でまた議論を進めていく。(高倉委員)
- ・ 不登校はあるか。(名倉委員)
- ・ 本校も学校に来られない児童がいる。(伊代田(教務))

(2) 学校支援について

議長(会長)から、別紙資料に基づき学校支援について説明があり、委員から、以下の発言があった。

- ・ 新しいボランティアを募るための情報発信の方法を考えていかなければならないと思う。(名倉委員)
- ・ 実績の一覧表は地域に回覧している。(高倉委員)
- ・ ボランティアの体験談を发表する機会があるとよい。(長谷委員)
- ・ 学校で、地域の方や保護者が集まった時に、ボランティアの生の声を聴くことができる機会が必要である。(高倉委員)

(3) 令和6年度学校運営協議会自己評価について

議長(会長)から、別紙資料に基づき令和6年度学校運営協議会自己評価について説明があり、委員から、以下の発言があった。

- ・ 自分は野菜を作っているが、野菜作りが人づくりにも通じるところがある。(武田委員)
- ・ 保護者はボランティアの存在を知っているのかと思う。もっと情報発信が必要である。(田中委員)

(4) 令和7年度の学校運営の基本方針について

議長の指示により、池野(校長)から、別紙資料に基づき令和7年度の学校運営の基本方針について説明があり、目的・内容共に理解し、全員異議なくこれを承認した。